

組織運営および役員・事務局体制

年代	組織運営および役員・事務局体制	会員数	発行部数
1979. 8 10	国際児童年「新潟懇話会」を組織 国際児童年「新潟教育懇話会」発足		
1980. 1	〔国際児童年新潟アピール〕発表		
1981. 8	研究所設立準備会の懇談会発足		
1982. 8	「新潟県教育研究所」設立の呼びかけ 呼びかけ人：木村隆利、長崎明、板東克彦、八木三男、横田伊佐秋		
1983. 7	研究所開設の準備会 代表：長崎明、副代表：八木三男、事務局長：木村隆利 常任委員：本間藤四郎・若月又次郎、沼波貞夫、吉田三男、宮本徹 首藤隆司 事務局員：三ッ井富士夫・佐藤賢		1000
1984. 4	私教連の仮事務所から新潟市東中通り1-86 山崎ビルに移転		
1984. 12	研究所設立総会 事務職員1人、理事33人（年3回の理事会）	230	
1985	代表：長崎明、副代表：八木三男・坂東克彦・関川智子 事務局長：木村隆利	359	
1987	事務局員体制へ、事務局次長他6人 編集長：片岡弘 臨教審反対の声明、記者会見 研究所・科学者会議新潟支部（共同）	539	
1988. 11	天皇の問題について県民の皆さんに訴える（研究所）		
1989	所員会議制へ	645	
5	天皇の元首化・神格化に反対します（研究所）		
1990	理事長：長崎明、所長：八木三男、所員（6名）の体制へ 監事2人（7回総会で規約改正） 常任理事会は月1回業務報告をうけ、活動方針を策定する 「子どもの権利条約」批准促進新潟県委員会を設置 （事務局を担う） 90～92年かけ112議会中50議会「促進」を決議		
1991	第1回「全国会員制教育研究所研究会」新潟市で開催		
1992	「地域教育懇談会」から会員懇談会へ		
1994	10周年記念事業 ・祝賀会：中沢桂のリサイタル（イタリア軒）、10年小史配布。290人参加 ・子ども白書づくり運動（資料集能力と新潟県に即した 基礎的研究と捉える） （呼びかけ人、足立定夫弁護士以下15名）	675	
1995	理事長：長崎明、所長：八木三男、事務局長：片岡弘（新） 編集長：吉田武雄、その後本田敏彦 常任理事15人（内5人が所員）、理事26人 財政再建1年目（215万円の赤字） 事務職員の常勤からパート化		900
1996	「新潟県の子育て百科」出版記念、シンポとレセプション 講師：牧征名、会場 事務職員：鈴木よし子（10.1～）採用		
1997	財政好転、97年度へは黒字繰り越し 常任理事2名増で28人 所員2名増（小島寿夫・小坂邦男）		
1998	木村隆利は所員を辞し、副理事長に 定例の所員会議とは別に「情報」企画・編集会議を月1回設定		

年代	組織運営および役員・事務局体制	会員数	発行部数
1999	第16回総会、理事33名 ・規約改正 ・法人化を想定した規約が実情に合わない ・常任理事・常任理事会を廃止 ・理事長・所長・事務局長および所員による会議制へ	595	
2000	「教育勅語」「神の国」の復活に反対する声明 研究所主催：新潟県ミレニアム美術展 12月15～18日、新潟市芸術文化会館		
2001	・第18回総会・会員拡大が最大の課題 研究所のホームページ開設	493	
2002	職員の勤務態様（月火木金12：00～16：30）9月から		
2003	・所員1名増（藤田昭） 7.20 平和のためのアピール（研究所）		
2004	・所員2名増（内山雄平・河合靖久） 事務職員：鈴木よし子退職、4月藤木美佐子採用	410	
2005	20周年記念「祝賀レセプション」 桂綾子・桂聰子によるフルート演奏 77名参加		
2.4	「教育基本法改悪をとめよう」新潟県連絡会発足、事務局担う。 代表：山崎健、川上真紀子、熊谷直樹、近藤明彦、成嶋隆 新田初美、世取山洋介 事務局長：内山雄平 アピール発表、記者会見		
4.16～21	中越大震災救援美術展に協力、 主催：美術展実行委員会（代表鳥居敏文画伯）		
2006	教基法改悪成立に対する抗議声明 （県連絡会と「子どもの権利条約」新潟の会と共同）	361	
2007	今後の研究所のすすめ方・理事懇談会とアンケート調査 中央印刷所廃業につき、神林印刷に引き継ぐ 事務職員：藤ノ木美佐子退職、本田敏彦所員退任		
2008	八木三男所長死去 所員1名増（大滝浩道） 第25回総会：長崎理事長退任、小林昭三新理事長に就任、 顧問：長崎明・坂東克彦、事務職員：1月的場悠子 ・7月飛田麻理子採用 八木三男さんを偲ぶ会 桂聰子フルート演奏、東急イン 50名参加	326	
2009	第26回総会で規約改正 所長制廃止、総会の成立条件を緩和 編集長：大滝浩道		
2010	「教育情報」100号記念として「総目次」刊行 木村隆利前副理事長死去	316	
2011	研究所のすすめ方検討委員会発足 （小林理事長、熊谷直樹・斉藤進・小東由男、小島・河合・内山各所員） 事務職員の勤務変更週2回午後1時～5時。 財政難のため8月より所員会議も週2回とする 研究所のすすめ方、アンケート結果公表		
2013.4	所員2名増（伊藤英世・小野塚恒男）。吉田武雄非常勤所員に		
9	所員1名増（小東由男）		
2014	設立30周年記念事業		
6	・教育シンポジウム「今日の歴史認識問題の本質を考える」41名参加 講師：藤野豊（敬和学園大学教授）・何為民（同大学特任准教授）		
10	・祝賀会・レセプション：雅楽の演奏（吉田栄一・吉田久美子・斉藤義宏） ・30周年記念資料集の作成		